



**congatec**

## 【プレスリリース】

2020年4月27日

報道関係各位

\*本プレスリリースは、[独 congatec AG が、2020年2月25日（現地時間）](#)、[Embedded World](#)にて発表したプレスリリースの抄訳です。

### コンガテック、NXP i.MX8 プロセッサを搭載した 3.5 インチ製品のラインナップ拡張 SMARC モジュールの採用により拡張性を向上



高性能組み込みコンピューティング製品のリーディングサプライヤーである congatec（コンガテック）は、ARM ベースの SMARC モジュールを搭載可能なキャリア基板の新製品、conga-SMC1/SMARC-ARM を発表しました。本製品の I/O インタフェースは、コンガテックの NXP i.MX8 モジュール全製品に最適化されており、プロセッサは 12 のスケーラブルな構成から選択可能です。ARM プロセッサは従来、ARM 専用に設計される事が常ですが、この 3.5 インチキャリア基盤は、COTS（商用オフザシェルフ）として利用可能なため、標準基板としてシステムの市場投入までの期間を短縮できます。開発者は、業界スタンダードであり、広範なエコシステムを形成している標準フォームファクタをベースとした本製品の採用により、ハードウェア開発の負担を大幅に削減できます。またこうしたモジュール設計には、I/O インタフェースを迅速にカスタマイズできる利点もあり、中小規模のプロジェクトに最適です。

コンガテックの製品管理部門ディレクター、Martin Danzer は次のように述べています。「これまで小ロット・小サイズの工業製品に適した ARM 製品が不足していたことから、x86 テクノロジーが大半を占めていました。今回発表したコンガテックの新しいモジュラー式 3.5 インチキャリア基板は、ARM 設計の魅力をますます高めましょう。本製品を利用することで、お客様固有の設計をより迅速かつコストを抑えて実装できるようになり、NXP i.MX8 ベースのシステムのカスタム設計にとって理想的なプラットフォームとなります」

新しい conga-SMC1 3.5 インチ基板は、スケーラブルなプロセッサパフォーマンスを実現する SMARC ソケットを実装しているだけでなく、MIPI カメラ用に最適化され直接接続できるので、追加のハードウェアが不要になります。2 つの MIPI-CSI 2.0 コネクタにより、3 次元ビジョンを提供するシステムも容易に構築可能で、自律走行車の状況認識システムなどにも利用できます。人工知能とニューラル・ネットワークに対するプロセッサ統合型サポートと組み合わせることで、スマートビジョンシステムの開発に必要なすべてをこの COTS プラットフォームが提供します。事前コンパイルされたバイナリなど、あらゆる開発プロセスをサポートする充実したソフトウェア群も提供され、本 COTS 製品の完全性を補完します。

## 機能セットの詳細

新しい conga-SMC1 3.5 インチ基板は、最も強力な i.MX 8QuadMax プロセッサから、14 nm テクノロジーの i.MX 8M Mi プロセッサや低電力 i.MX 8X プロセッサまで、パフォーマンスを 12 段階に構成可能です。conga-SMC1 はフットプリントがわずか 146x102 mm であるため、デュアル GbE、5x USB、および USB ハブのほか、外付けハードドライブまたは SSD 用 SATA 3 にも対応します。基板には miniPCIe スロットや M.2 タイプの E E2230 スロット (I2S、PCIe、USB) および M.2 タイプの B B2242/2280 スロット (2x PCIe と 1x USB) が備わっているため、各要件に合わせた拡張が可能です。4x UART、2x CAN、8x GPIO、I2C、SPI といった組込みインタフェースの横には、IoT 接続用の統合型 MicroSim スロットも配置されています。ディスプレイには、HDMI、LVDS/eDP/DP、および MIPI-DSI での接続が可能です。基板にはさらに、カメラ接続用の MIPI-CSI 入力が 2 つ用意されています。オーディオジャックを通じて I2S サウンドも導入できます。新しい 3.5 インチ conga-SMC1 は、SMARC ソケットの採用により、12 種の新しい NXP i.MX 8 ベースモジュールのいずれにもきわめて柔軟に搭載できます。ソフトウェアについては、コンパイル済バイナリと予め構成されたブートローダー、Linux、Yocto、Android 版が用意されており必要なドライバーすべてがコンガテックより提供されます。お客様は GitHub から入手可能です。

新しい conga-SMC1 3.5 インチ基板の詳細については、下記を参照してください。

<https://www.congatec.com/jp/products/accessories/conga-smc1smarc-arm.html>

##

**コンガテックについて** コンガテックはドイツのテッゲンドルフに本社を置く Qseven、COM Express、SMARC、SBC の産業用コンピュータモジュールの専門メーカーです。コンガテックの製品は、産業用オートメーション、医療、アミューズメント、輸送、通信、計測機器や POS などの様々な用途に対応できます。コアな知識や技術ノウハウは、ドライバーや BSP のみならずユニークな BIOS 機能も含まれています。デザイン・インの段階以降も、製品のライフサイクル・マネジメントを通してサポートします。弊社の製品は、長期間の提供・保守サービスおよび産業用の品質基準を満たしています。現在、コンガテックは日本、韓国、台湾、米国、オーストラリア、チェコ共和国と中国に販売拠点ががあります。詳しくは、[www.congatec.jp](http://www.congatec.jp) をご参照ください。

### ■本製品に関するお問合せ先

コンガテック ジャパン株式会社 担当：奥村

TEL: 03-6435-9250 Email: [sales-jp@congatec.com](mailto:sales-jp@congatec.com)

### ■本リリースに関する報道関係者様からのお問合せ先

コンガテック ジャパン株式会社 (同上) または

(広報代理) プラップジャパン 高橋、谷本

TEL : 03-4570-3191 Email: [congatec@prap.co.jp](mailto:congatec@prap.co.jp)